

明治、22億円投じ北海道6工場に自家発電設備

Edited By LogisticsToday On 2019/07/12

明治は12日、生産終了を予定している根室工場を除く北海道の全工場に自家発電設備を設置すると発表した。

2018年に発生した北海道胆振東部地震に伴う大規模停電で、2万トン以上の生乳廃棄や一部乳製品の供給停止を余儀なくされたことから、事業継続性を高める観点から道内6工場に総額22億円を投じ、自家発電設備を設けることにした。

札幌、旭川、稚内、西春別、本別の5工場で年内に停電用発電設備などを設置し、十勝工場にはコージェネレーション設備を配備、21年4月からの運用開始を目指す。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/346546>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.